

概説 (仮)生涯学習時代の教育

項		内容詳細	執筆内容例示	執筆担当	監修者
					全体監修者 小国義弘
概説	(仮)生涯学習時代教育			小国義弘	小国義弘

第1節 小学校教育の再編成

項		内容詳細		執筆内容例示	執筆担当	監修者
						全体監修者 小国義弘
第1項	学校統廃合と学校編成の新たな特徴	1	学校統廃合の進展	5つの学校を統合した御成門小学校、台場地区に港陽小学校の誕生、小中一貫校の白金の丘学園	榮健	浅井幸子
		2	特色ある学校づくりと新たな学校編成の工夫	学校週五日制、土曜授業、芝小学校の二人担任制、学校選択希望制、 国際科の新設、国際学級の誕生 (東町小学校、南山小学校)、小中一貫教育の推進(MINATOカリキュラムなど)、小中学生海外派遣、図書館教育の充実、理科教育の充実、情報教育の推進、授業時数の変化、その他(学習支援員、スクールボランティア)		
第2項	教育課程の改訂とその対応	1	学習指導要領の改訂	平成元年版「新しい学力観」、平成10年版「生きる力」「ゆとり」「総合的な学習の時間」、平成20、21年版「確かな学力」「豊かな人間性」「健康、体力」、平成29年版「学びの地図」	榮健	
		2	教育目標と指導の重点	教育目標の変遷、指導の重点の変化(学習指導、生活指導、進路指導)、国旗国歌と学校教育、心の教育、キャリア教育、防災教育、道徳の教科化、子どもの権利条約と学校生活		
		3	教科書と補助教材	使用教科書一覧、港区独自の補助教材(「私たちの港区」「みんなのどうとく」「夏季学園の手引き」「移動教室の手引き」)		
第3項	教育実践	1	学習指導	教科指導計画の工夫(少人数指導)、教育の情報化への対応とICTの整備活用、特別活動(児童会活動、クラブ活動など)、グローバル化への対応(日本語教室、国際学級)、アクティブ、ラーニング、教育課題への対応	井上文敏	
		2	校外学習	遠足と見学、箱根移動教室、夏季学園、特色ある校外学習(連合運動会、水泳記録会、サントリーホールにおける音楽鑑賞教室、四季劇場鑑賞教室)		
		3	研究と実践	港区研究奨励校等における研究内容の変遷、校内研究の動向、港区教育研究会小学校部会		
		4	評価システムの開発	指導要録の改訂と学習評価		
第4項	児童の状況と生活指導	1	児童の生活実態	国、東京都と港区の生活指導の変遷、体力と学力、生活、学習習慣の乱れ、メディアとの関わり、家庭の困難や貧困、放課後の子どもの生活(学童保育「放課GO」「放課GOクラブ」、中学受験の広がり)	外山義郎	
		2	課題と対策	いじめの多発、登校拒否、不登校の増加、学級の荒れ、崩壊(小1プロブレム)、スクールカウンセラー等の配置、教育相談の拡充		

第2節 中学校教育の再編成

項		内容詳細		執筆内容例示	執筆担当	監修者
						全体監修者 小国義弘
第1項	学校統廃合と学校編成の新たな特徴	1	学校の再編成	学校の再編成の概要、平成期に統廃合された中学校（朝日中など）、平成期に新しく誕生した中学校（六本木中、三田中、港陽中、白金の丘中）	小島亮	小国義弘
		2	特色ある学校づくりと新たな学校編成の工夫	学校選択希望制、検定制度への対応、英語科国際、海外派遣、国際理解教育の充実、学力アップ特別講座（土曜特別講座）の実施、学力定着度調査の実施、図書館教育の充実、理科教育の充実、授業時数の変化、 六本木ネイティブコース		
第2項	教育課程の改訂とその対応	1	学習指導要領の改訂	主な改訂点、先導的施行	大根田芳明	
		2	教育目標と指導の重点	教育目標の変遷、指導の重点の変化（学習指導、生活指導、進路指導）、国旗国歌と学校教育、心の教育、キャリア教育（職場体験）、防災教育、道徳の教科化、子どもの権利条約と学校生活		
		3	教科書と補助教材	使用教科書、みなと区の郷土、小諸学園		
第3項	教育実践	1	学習指導	教科指導計画の工夫（チームティーチング、少人数授業、選択教科、総合的な学習の時間、英語科国際）、教育機器の利用、特別活動（生徒会活動）、グローバル化への対応（日本語適応指導）、アクティブ、ラーニング	金谷毅	
		2	校外学習	宿泊行事（移動教室、夏季学園、修学旅行）、特色ある校外学習（連合運動会、水泳記録会、サントリーホールにおける音楽鑑賞教室、四季劇場鑑賞教室）		
		3	研究と実践	各校の研究発表の紹介		
		4	評価システムの開発	道徳を含めた年間授業時数の確保、観点別評価による絶対評価、成績処理ソフトによる通知表等の変化		
第4項	生徒の状況と生活指導	1	生徒の状況	体力の推移、部活動の状況、家庭学習の状況、習い事、余暇の過ごし方、家庭の困難や貧困	田邊信雄	
		2	生徒を取り巻く状況	携帯、スマホ等と問題行動、防犯、事故防止教育の充実（セーフティ教室）、校内暴力の推移、いじめとその解消（港区いじめ問題対策連絡協議会、子どもサミット）、不登校生徒の実情とその解消、学級での「荒れ」、その他問題		
		3	豊かな心の育成	体罰防止研修、適応指導教室の設置と運営（つばさ教室）、スクールカウンセラーによる教育活動の充実、スクールソーシャルワーカーによる学校支援、食育の推進		
第5項	生徒の進路と進路指導	1	卒業生の進路状況と進路指導	区内生徒の進路状況、進路指導の変化、業者テストの廃止	福永永廣	
		2	進学対策と問題点	都立高校の入試制度、進学ブームと進学塾、業者テストとの関係		

第3節 幼児教育の再編

項		内容詳細		執筆内容例示	執筆担当	監修者
						全体監修者 小国義弘
第1項	幼児教育の状況	1	公私立幼稚園の再編	港区年少人口の変化と推移、施策の動き(適正配置計画による統廃合、3年保育の実施、港区公私立幼稚園協議会の実施と港区幼児教育振興アクションプログラムの策定、改訂)、幼稚園の休園、廃園の歴史、公私立幼稚園一覧	木村英美	浅井幸子
		2	保育園、こども園の状況	保育ニーズの拡大、認定こども園の誕生、保育園、こども園等保育施設の増加		
第2項	保育、教育実践の展開	1	幼稚園教育要領の改訂	各時代における改訂、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育、保育要領の改訂	木村英美	
		2	保育実践	教育目標と指導の重点、園評価の実施、研究発表等の研究主題、保幼小連携の取組(アカデミーにおける公開保育、小学校入学前教育カリキュラム、みなとぎっすなび、公私立幼稚園合同研修会)、みなと区民まつりへの参加、観劇会		
第3項	子どもをめぐる状況	1	子どもと家庭の状況	子どもの減少、住宅環境の変化、子どもを取り巻く家庭環境の変容、子育て世代の育児の考え方の変化、共働きの増加、シングル家庭の増加、淘汰された幼児教育施設、港区の乳幼児の教育の施策とその意味、幼児教育に関する育児の多様化	大島美知代	
		2	支援の展開	子育て支援活動(未就園児の会の取組、子育て相談、港区の預かり保育)		

第4節 特別支援教育への展開

項		内容詳細		執筆内容例示	執筆担当	監修者 全体監修者 小国義弘
第1項	特別支援教育への展開	1	軽度発達障害への注目	LD,発達障害児,高機能自閉症など軽度発達障害の出現、学校経営、家庭と学校の連携	高階恵子	小国義弘
		2	特別支援教育への改編	特別支援教育制度の成立、港区における施策の展開(特別支援アドバイザーの導入など)、モデル事業の展開(南山小、赤坂小におけるリソースルーム開設)		
第2項	特別支援学級、通級指導学級	1	特別支援学級	知的障害学級(新設学級青山中、港南小、港南中)、肢体不自由学級(港南小たけのこ学級の休級)、病弱特別支援学級、伊豆健康学園	小島久昌 高階恵子	
		2	通級指導学級	情緒障害等通級指導学級、難聴、言語障害通級指導学級		
第3項	その他の施設等	1	区立施設	のぞみの家、港区適応指導教室つばさ、いちよう学級(青年教室)、港区障害保健福祉センター(こども療育パオ)	小島久昌	
		2	都立施設	都立港養護学校、都立港特別支援学校、都立青山特別支援学校		
第4項	日本型インクルーシブ教育への移行の背景	1	就学指導から就学支援へ	港区就学支援委員会(国や都の法例通達から、区の動き。区の就学相談の流れ)	高階恵子 小島久昌	
		2	就学支援システムの変化	学習形態の選択、副籍制度		
		3	合理的配慮の提供 多様な子どもたちの教育的ニーズに対応したサポート	学校へのサポート(校内支援委員会、特別支援教育コーディネーターの設置)、子どもへのサポート(学習支援員制度、介助員制度)、保護者へのサポート		
		4	インクルーシブな教育への展望	通級指導学級の変化(赤坂中における指導形態など)、特別支援教室		

第5節 諸学校の状況

項		内容詳細		執筆内容例示	執筆担当	監修者 全体監修者 小国義弘
第1項	諸学校の概況	1	港区と諸学校との関わり	支所制度改革から大学連携(チャレンジコミュニティ等)、その他の学校との関わり	兵藤淳	村上祐介
		2	港区内の子どもの進学推移	私立学校への進学率など		
第2項	国立、都立学校	1	国立大学	東京海洋大学、政策研究大学院大学	兵藤淳	
		2	国立大学附属高等学校	東京工業大学附属科学技術高等学校		
		3	都立高等学校	芝商業高等学校、三田高等学校、六本木高等学校		
第3項	私立学校	1	大学、短期大学	慶応義塾大学、東京慈恵会医科大学、北里大学、芝浦工業大学、東海大学、明治学院大学など	兵藤淳	
		2	私立高等学校	東京女子学園高等学校、慶応義塾女子高等学校、正則高等学校、芝高等学校、広尾学園高等学校など		
		3	私立中、小学校	麻布中学校、慶応義塾中学校、芝中学校、頌栄女子学院中等科、聖心女子学院中等科、初等科など		
		4	専修学校、各種学校	慈恵看護専門学校、聖心女子専門学校、聖徳大学幼児教育専門学校、慶応義塾外国語学校、アメリカンスクール、インジャバンアーリーラーニングセンターなど		

第6節 教職員の状況

項		内容詳細		執筆内容例示	執筆担当	監修者
						全体監修者 小国義弘
第1項	教職員の実態	1	構成	年齢別構成、性別構成、通勤時間別構成	小森明	岩下誠
		2	教職員制度改革	義務教育国庫負担金の変更、人事考課制度、新たな職層（指導教諭、主幹教諭、主任教諭、栄養教諭）、職員会議、非常勤職員、教員免許更新制度		
		3	教職員の生活	勤務状況、採用、退職、休職状況、制度改革の影響と対応、教職員の働き方改革		
第2項	教職員の研修	1	研修	研修の機会、区教育委員会の研修（年次研修、海外研修）、都教育委員会の研修	小森明	
		2	研究会活動	区教育研究会の概要、区教育研究部の活動		
第3項	教職員の福利厚生と教職員団体	1	港区教職員厚生会		小森明	
		2	職員団体			

第7節 学校教育行政の充実

項		内容詳細		執筆内容例示	執筆担当	監修者 全体監修者 小国義弘
第1項	教育委員会の組織と活動	1	港区教育目標と教育振興基本計画	教育目標の変遷、教育委員会の役割と実績、教育振興計画（港区教育振興プラン）	安齋優 佐藤俊秀	村上祐介
		2	教育委員会事務局の組織と活動	教育委員会制度の変遷、事務局の機構と分掌、指導室と教育センターの事務分担、構造改革特別区域計画（教育特区）、教育推進月間、学校評価、学校評議員制度		
		3	区長部局との連携、協力	総合教育会議、地区教育会議、学びの未来応援施策		
		4	指導行政の推進と活動	研究協議会及び研修会の充実、研究協力校、研究奨励校、人権尊重教育の推進、学習支援の充実（リーディングアドバイザー、サイエンスアシスタントなど）、小中一貫教育の実施、生活指導の充実、心のケア体制の充実（スクールカウンセラーの設置）、心身障害教育から特別支援教育への変遷、国際理解教育の推進（ネイティブティーチャーの配置、日本語学級、日本語不適応児童支援講師の派遣）、教員海外教育視察事業、小中学校児童生徒海外派遣事業		
		5	教育センターの活動	教育センターの活動、教育相談部門、調査研究部門、研修部門、理科教育の充実（サイエンスアシスタントなどの派遣）、連合行事		
		6	港区教育行政の課題と新しい施策	教育行政の課題、新しい施策（港区情報化アクションプラン、港区学校教育推進計画など）		
第2項	学校教育環境の充実	1	学校教育の充実を目指す環境整備	幼稚園の施設、小、中学校の施設、特別支援学級の施設整備、廃校、廃園後の園舎、校舎等施設の活用、体育施設、環境整備（緑化対策、再生可能エネルギー）、設備の近代化（教職員向けパソコンの配置）	小山行雄	村上祐介
		2	校外施設の整備	校外施設設備の運営（箱根ニコニコ高原学園）、校外施設設備の整理（小諸高原学園、伊豆健康学園）		
		3	安全、安心な学校教育環境の整備	防犯対策、防災対策（東日本大震災の影響）		

第8節 社会教育から生涯学習への進展

項		内容詳細		執筆内容例示	執筆担当	監修者
						全体監修者 小国義弘
第1項	社会教育から生涯学習へ	1	社会の変化と生涯学習～生涯学習体系への移行～	社会教育から生涯教育、生涯学習へ、生涯学習振興法の制定	庄司健二	
		2	社会教育行政の再編～組織、施策の転換～	国の動向、東京都の動向、港区の動向（生涯学習ガイドブックの作成など）		
第2項	生涯学習推進計画	1	港区で初めての計画策定	港区生涯学習推進計画策定	庄司健二	
		2	第1回計画改定	改定の背景		
		3	第2回計画改定	改定の背景		
第3項	社会教育委員の会議	1	活動内容	諮問、答申	庄司健二	
第4項	生涯学習施設	1	港区立生涯学習センター	区民の生涯学習の拠点（青年館廃止に伴う機能の統合）	庄司健二	
		2	港区立青山生涯学習館	社会教育会館から生涯学習センターの分館へ		

第5項	学習情報提供	1	生涯学習ガイドブック	区民への学習情報冊子	庄司健二	岩下誠
		2	生涯学習情報「みなとなび」	ホームページによる区民への学習情報提供		
		3	生涯学習情報「まなメニュー」	新たな段階の区民への学習情報提供		
第6項	成人教育事業	1	各種事業の変遷	成人一般対象事業(区民大学など)、女性対象事業、高齢者対象事業(寿大学)、保護者対象事業(家庭教育学級)、区職員派遣事業(出前講座)、民間版出前講座(「まなび屋」)、国の時限的事业(IT講習会)、ICT活用事業、学びの循環事業(「まなマルシェ」)	庄司健二	
		2	平和事業	平和講演会		
		3	国際交流	港ユネスコ協会への支援		
第7項	青少年教育事業	1	各種事業の変遷	少年リーダー教室、平和青年団派遣事業、ファミリーレクリエーション、ロボット教室、パソコン教室、自然と緑の郷、自然と雪の郷	庄司健二	
		2	各種組織及び会議体	青少年対策地区委員会、青少年委員会、青少年問題協議会		
		3	地域団体育成、支援	子ども会、地区組織活動		
		4	児童の居場所づくり事業	放課GO→、放課GO→クラブ		
第8項	障害者対象事業	1	啓発の取組	啓発紙「はばたき」、いちょう学級	庄司健二	
第9項	スポーツ事業	1	社会体育から生涯スポーツへ	生涯学習時代における「スポーツ」の普及、スポーツ基本法の制定	綿引敏	岩下誠
		2	組織、施策の転換	国の動向、東京都の動向、港区の動向		
		3	スポーツ推進計画	計画策定(平成23年度)、計画策定(平成26年度)		
		4	スポーツ施設の整備	スポーツセンターの新築移転、区立スポーツ施設の環境整備、民間スポーツ施設などの活用		
		5	学校施設の開放	学校施設の開放に向けて、校庭及び体育館等の開放、プールの開放		
		6	スポーツ活動を支援する環境の整備	スポーツボランティア、スポーツガイドマップ		
		7	スポーツ活動の促進	スポーツイベントの充実、健康づくりへの支援、子どものスポーツ活動の促進、高齢者のスポーツ活動の推進、障害者のスポーツ活動の推進、スポーツセンターの活動、スポーツ観戦の機会の創出、トップチームとの交流		
		8	総合型地域スポーツ、文化クラブの普及	設立及び運営支援、地域スポーツ組織の活動支援		
		9	関係機関との連携	港区スポーツふれあい文化健康財団、港区体育協会、日本ラグビーフットボール協会、日本トライアスロン連合等		
		10	スポーツイベントと区民	第68回国民体育大会 東京国体、ラグビーワールドカップ2019		
		11	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて	オリンピックパラリンピアン等によるスポーツ教室、国際大会のパブリック、ビューイング、ポート、スポーツ、サポーターズクラブ事業、(ウエルカムTOKYOスポーツパーク2017、開幕1000日前イベント)、港区マラソン、トライアスロン連合との協定に基づく事業、事前キャンプ等誘致に向けた取組		
第10項	学校支援事業	1	国の動向	学校支援地域本部事業の推進	庄司健二	
		2	東京都の動向	東京都学校支援ボランティア推進協議会事業の推進		
		3	港区の取組	学校支援地域本部事業の経緯、学校支援地域本部事業内容		
第11項	図書館事業	1	図書館事業の新しい展開	生涯学習の場としての図書館、インターネット時代の図書館、図書館利用の拡大、子ども読書活動の推進	荒勝陽子	
		2	図書館活動と図書館利用者	多様な利用者に対する支援事業、図書館行事、図書館展示		
第12項	文化財	(未定)			(未定)	
第13項	市民活動、NPO、コミュニティ	1	PTA活動支援	港区立幼稚園PTA連合会、港区立小学校PTA連合会、港区立中学校PTA連合会	庄司健二	
		2	(未定)			(未定)